

第52回差別のない明るい飯山市を築く市民大会開催要綱

- 1 趣 旨 飯山市は、平成9年（1997年）に「差別のない明るい飯山市を築く条例」を制定し、市及び市民の責務を明確にし、部落差別等あらゆる人権問題についての教育及び啓発活動を推進してきました。

平成14年（2002年）には「飯山市人権教育・啓発に関する基本計画」を策定し、人権尊重社会の早期実現に向けて、市民一人ひとりが確かな歩みを進めてきました。

しかし、少子・高齢化、国際化、情報化の進展などに伴って新たな問題が生じてくるなど人権問題は多様化、複雑化してきています。このような社会情勢の変化に適切に対応した人権政策を総合的に推進し、様々な人権課題の解決に向けて取り組んでいくため、平成24年（2012年）3月には「飯山市人権政策推進に関する基本方針」を策定しました。さらに令和4年（2022年）には、「差別のない明るい飯山市を築く条例」の一部を改正し、目的に「部落差別の解消の推進に関する法律」をはじめあらゆる人権問題に関する相談に的確に応ずる相談体制の充実を図ることを加えました。

この大会は市民一人ひとりが人権問題を自らの課題と受け止め、家庭・地域、学校、企業・職場等それぞれの立場で人権が尊重され、差別のない明るい飯山市の実現に向けて主体的かつ積極的に取り組みを進めていく契機となるよう開催します。

- 2 名 称 第52回差別のない明るい飯山市を築く市民大会
- 3 主 催 差別のない明るい飯山市を築く市民大会実行委員会
飯山市・飯山市教育委員会
- 4 日 時 令和6年（2024年）10月26日（土）
午後1：30～午後3：50
- 5 場 所 飯山市文化交流館なちゅら 大ホール
- 6 日 程 受付 午後1：00～1：30

（1）開会行事 午後1：30～

- | | | | |
|----------|--------------|-----------|-------|
| ①開会のことば | 実行委員長 | 区長会協議会副会長 | 吉平 周三 |
| ②主催者あいさつ | 大会長 | 飯山市長 | 江沢 岸生 |
| ③来賓祝辞 | 長野県議会議員 | | 宮本 衡司 |
| | 北信地域振興局長 | | 小池 広益 |
| ④来賓紹介 | 長野地方法務局飯山支局長 | | 小林 哲也 |
| | 飯山公共職業安定所長 | | 赤羽 章 |
| | 北信教育事務所長 | | 久保 友二 |

(2) 大会行事

午後 1 : 5 0 ①作文発表

泉台小学校 6 年生 服部 和夏 さん

城南中学校 3 年生 小泉 心円和 さん

午後 2 : 1 0 ②講演

講師 星野 ルネ さん

演題 「アフリカ少年が日本で育った結果」

講師プロフィール

1984 年カメルーン生まれ。

母が、日本から研究で訪れていた現在の父と出会い結婚。

父の帰国に伴い、4 歳ころに来日して以来、兵庫県姫路市で

育つ。現在はタレント活動の傍ら SNS で表現活動をしている。

午後 3 : 4 0 ③お礼のことば

副大会長 飯山市教育長 山田 晃

午後 3 : 4 5 ④大会宣言

飯山市婦人団体連絡協議会 会長 滝澤 万利子

午後 3 : 5 0 ⑤閉会のことば

副実行委員長 部落解放同盟飯山市協議会長 小橋 久男